

記者発表資料

平成13年 2月16日

件名	旭川河口部および吉井川河口部における河川水の変色（赤褐色） について（続報）
----	---

資 料 提 供 先

岡山県県政記者クラブ
FM 岡山
レディオモモ
エフエムくらしき

問 い 合 わ せ 先

事務局 国土交通省岡山河川工事事務所
電 話 086-223-5101
086-222-7644（17時以降）
担当者 調査設計課長 吉 田 大

なお、岡山河川工事事務所ホームページにおいても同様の資料を記載しております。
<http://www.okakawa-mlit.go.jp>

(平成13年2月16日16時00分現在)

(事故概要)

14日および15日に旭川河口部(旭川大橋～岡南大橋にかけて)において、河川水が赤褐色に変色しているとの一般住民からの情報が、マスコミを通して岡山河川工事事務所に入りました。

また、本日13時ごろ、岡山河川工事事務所職員が吉井川河口部(河口付近～ブルーラインにかけて：延長約4km、幅ほぼ全域)において、同様の河川水の変色を確認したため、河川水を採取し水質分析を行いました。

その結果、14日と15日の旭川におけるものと同様に、

- ・サンプル中の赤褐色成分には明らかな走光性(光に集まる性質)がある
- ・採取されたサンプルを光学顕微鏡で観察した結果、植物プランクトンであるクリプトモナス類が認められる

という結果であり、クリプトモナス類を優占種とする赤潮であると判断しました。

(利水等への影響)

クリプトモナスには、魚毒性は無いものと考えられているため、環境や利水への影響は無いと判断しました。

(添付参考資料)

- ・河川水が変色していた場所

(以上)

位置図

